

(高 齢 者) 帯 状 疱 疹 予 防 接 種 に あ た っ て

◇この予防接種（B 類疾病）は、接種を受ける法律上の義務はなく、主に個人予防のために行うものであることから、予防接種の対象者は、自らの意思と責任で接種を希望する場合に限り接種が行われます。

◇予診票は接種をする医師にとって、予防接種の可否を決める大切な情報です。接種を受ける方が責任をもって記入し、正しい情報を接種医に伝えましょう。

1 帯状疱疹とは…

帯状疱疹は、過去に水痘（みずぼうそう）にかかった時に体の中に潜伏した水痘帯状疱疹ウイルスが再活性化することにより、神経支配領域に沿って、典型的には体の左右どちらかに帯状に、時に痛みを伴う水疱が出現する病気です。合併症の一つに皮膚の症状が治った後にも痛みが残る「帯状疱疹後神経痛」があり、日常生活に支障をきたすこともあります。帯状疱疹は、70 歳代で発症する方が最も多くなっています。

2 帯状疱疹ワクチンとは

帯状疱疹ワクチンには生ワクチン（阪大微研：乾燥弱毒生水痘ワクチン「ビケン」）組換えワクチン（GSK社：シングリックス）の 2 種類があり、接種回数や接種方法、接種スケジュール、接種条件、効果とその持続時間、副反応などの特徴が異なりますが、いずれのワクチンも、帯状疱疹やその合併症に対する予防効果が認められています。

	生ワクチン（阪大微研）	組換えワクチン（GSK社）
接種回数（接種方法）	1 回（皮下に接種）	2 回（筋肉内に接種）
接種スケジュール	—	2 か月以上、標準的には 2 か月の間隔をおいて 2 回接種（1 回目の接種から 6 か月までに 2 回目の接種完了することが望ましい） ※病気や治療により、免疫の機能が低下した、または低下する可能性がある方等は、医師が早期の接種が必要と判断した場合、接種間隔を 1 か月まで短縮できます。
接種できない方	病気や治療によって、免疫が低下している方は接種できません。	免疫の状態に関わらず接種が可能です。
接種に注意が必要な方	輸血やガンマグロブリンの注射を受けた方は治療後 3 か月以上、大量ガンマグロブリン療法を受けた方は治療後 6 か月以上を置いて接種してください。	筋肉内に接種するため、血小板減少症や凝固障害を有する方、抗凝固療法を実施されている方は注意が必要です。

3 带状疱疹ワクチンの効果

		生ワクチン(阪大微研)	組換えワクチン(GSK社)
带状疱疹に対するワクチンの効果(報告)	接種後 1 年時点	6 割程度の予防効果	9 割以上の予防効果
	接種後 5 年時点	4 割程度の予防効果	9 割程度の予防効果
	接種後 10 年時点	—	7 割程度の予防効果

※合併症の一つである、带状疱疹後神経痛に対するワクチン効果は、接種後 3 年時点で、生ワクチンは 6 割程度、組換えワクチンは 9 割以上と報告されています。

4 予防接種後の副反応

頻度は不明ですが、生ワクチンについては、アナフィラキシー、血小板減少性紫斑病、無菌性髄膜炎が、組換えワクチンについては、ショック、アナフィラキシーがみられることがあります。

主な副反応の発現頻度	生ワクチン(阪大微研)	組換えワクチン(GSK社)
70%以上	—	疼痛*
30%以上	発赤*	発赤*・筋肉痛・疲労
10%以上	そう痒感*・熱感*・腫脹*・疼痛*・硬結*	頭痛・腫脹*・悪寒・発熱・胃腸症状
1%以上	発疹・倦怠感	そう痒感*・倦怠感・その他の疼痛

*ワクチンを接種した部位の症状 各社の添付文書より厚労省にて作成

5 予防接種を受ける前の注意点

(1) 予防接種を受けることができない方

- ①接種当日、明らかに発熱のある方(通常は 37.5℃を越えている場合)
- ②重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな方
- ③それぞれの予防接種の接種液の成分によってアナフィラキシーを呈したことが明らかな方
- ④その他、かかりつけの医師に予防接種を受けないほうがよいといわれた方

(2) 予防接種を受ける際、担当医師とよく相談しなければならない方

- ①心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、血液疾患等の基礎疾患を有する方
- ②過去にけいれん(ひきつけ)をおこしたことがある方
- ③過去に免疫不全の診断がされている方及び近親者に先天性免疫不全症の方がいる方
- ④带状疱疹ワクチン(生ワクチン、組換えワクチン)の成分に対してアレルギーを起こすおそれのある方
- ⑤予防接種を受けて 2 日以内に発熱や全身の発疹等のアレルギー症状があった方

6 予防接種を受けた後の注意点

- ①接種後 30 分程度は安静にしてください。
- ②接種後の副反応の多くは 24 時間以内に出現しますので、特にこの間は体調の変化等に注意しましょう。
- ③注射部位を清潔に保つようにしてください。接種当日の入浴はかまいませんが、注射部位を強くこすることはやめましょう。また激しい運動や大量の飲酒はやめましょう。
- ④接種部位の異常反応や体調の変化があらわれた場合は、すみやかに医師の診察を受けてください。

7 接種方法に関する注意点

带状疱疹の生ワクチンと組換えワクチンを交互に接種した場合は、定期接種として認められません。

また生水痘ワクチン（阪大微研）については、他の生ワクチンと 27 日以上の間隔を置いて接種してください。

8 予防接種健康被害救済制度について

定期の予防接種による副反応のために、医療機関で治療が必要な場合や生活が不自由になった場合は、法律に定められた救済制度があります。制度を利用するためには、一定の条件（国が審査会で認定するなど）があります。詳細は、厚生労働省ホームページ（「予防接種 救済制度」で検索）をご覧ください。

問い合わせ先： 関川村 健康福祉課 健康推進班

電話：0254 - 64 - 1472（直通）